

令和6年能登半島地震における公立学校施設等の被害状況および対応について

1 公立学校施設等の被害状況

(1) 被害を受けた公立学校（2月13日現在）

小 学 校	200校中	164校	
中 学 校	84校中	70校	（錦丘中含む）
義務教育学校	3校中	2校	
高 等 学 校	45校中	45校	（市立2校含む）
特別支援学校	12校中	11校	
計	344校中	292校	

(2) 主な県立学校の被害状況（2月13日現在）

① 金沢北陵高校

- ・校舎前土砂崩れ → 応急対応中
- ・校舎使用可（一部を除く）
- ・2月13日から始業

② 羽咋高校

- ・敷地内上下水道配管が破断。校舎の使用は難しい
- ・応急復旧工事完了後、本校で学校再開予定
- ・羽咋工業高校（1年生）、羽松高校（2年生）、
国立能登青少年交流の家（3年生）に分散登校

③ 田鶴浜高校

- ・校舎及び寮の上下水道配管が破断。校舎・寮とも使用は難しい
- ・2月13日から始業鹿西高校、能登総合病院に分散登校
自力で登校できない生徒は国立能登青少年交流の家に宿泊

④ 穴水高校

- ・通学路の崩落により校舎の使用は難しい
- ・2月13日から穴水中学校の校舎を借りて始業

⑤ 能登高校

- ・校舎は使用可。寮は敷地の崩落により使用は難しい
- ・2月13日から始業

⑥ 門前高校

- ・教室棟は使用可。特別教室棟は建物の傾き等により使用は難しい
- ・1月29日から始業

⑦ 輪島高校

- ・ 教室棟は使用可。体育館は建物の傾き等により使用は難しい
- ・ 2月13日から始業

⑧ 飯田高校

- ・ 教室棟は使用可。体育館は建物の傾き等により使用は難しい
- ・ 2月13日から始業

※2次避難等により通学困難な生徒はオンライン授業

※今後、詳細調査を行い、必要な工事を実施

(3) 被害を受けた文化財 145件 (2月13日現在)

<内訳>

・ 国指定文化財 : 49件

重要文化財 (建造物)	27件
重要文化財 (美術工芸品)	4件
重要有形民俗文化財	1件
重要無形民俗文化財	1件
記念物 (史跡・名勝・天然記念物)	16件

・ 国登録有形文化財 (建造物) : 48件

・ 重要伝統的建造物群保存地区 6件

・ 県指定文化財 : 42件

有形文化財 (建造物)	17件
有形文化財 (美術工芸品)	8件
記念物 (史跡・名勝・天然記念物)	17件

※今後、国等と連携しながら、文化財の保全・修復を実施

2 これまでの対応

(1) 被災地の児童生徒への対応

① 中学生の集団的避難

- ・ 輪島市の中学生（258名）の受け入れ 1月17日（水）～
受入先：白山青年の家、白山ろく少年自然の家
- ・ 珠洲市、能登町の中学生（102名、40名）の受け入れ
1月21日（日）～
受入先：医王山スポーツセンター

※受入施設に随行した教員の負担軽減を図るため、
他県からの「応援教員チーム」が夜間の生活指導等を対応

② 高校生を対象とした2次避難所の開設

- ・ 能登6市町（輪島市、珠洲市、七尾市、志賀町、穴水町、能登町）に在住の
高校生（55名） 1月15日（月）～
受入先：金沢彩の庭ホテル

③ 奥能登地域の小中学生に向けた学習支援

- ・ 学校の始業が遅れている奥能登地域の小中学生を対象に、3学期
の学習内容に関連する参考動画や確認問題をホームページに掲載

→ 小学校 1・2年 国語、算数
3・4・5・6年 国語、算数、社会、理科
中学校 1・2・3年 国語、社会、数学、理科、英語

④ 被災地外に避難している高校1・2年生を対象とした学習機会の確保

- ・ 金沢大学と連携して学習の場所等を提供

対 象：原則、奥能登2市2町の県立高校に在籍し、被災地外に避難している
高校1・2年生

期 間：2月2日（金）～3月15日（金）の平日9:00～15:00

場 所：石川県文教会館

内 容：在籍高校のオンライン授業又は自習

高校教員による対面授業（月・水・金の午後）

その他：金沢大学が運営を補助（学生ボランティアの活用、昼食・飲料の提供）

⑤ 被災学校への教員の派遣

- ・ 教員の被災や集団的避難により教員が不足する学校に教員を派遣

⑥ 学校再開に向けた支援チームの派遣

- ・ 学校再開や防災の専門知識を有する6府県の「学校支援チーム」
を被災学校に派遣

⑦ 電話相談窓口の開設

- ・被災した小中高校生及び保護者を対象に、生徒の安全感、安心感を回復させる心のケアや進路・学習相談を実施（1/15～）

⑧ スクールカウンセラーの追加派遣

- ・七尾市以北の6市町の学校のニーズに応じて、文部科学省と連携し、カウンセラーを追加派遣

(2) 県立学校における対応

① 大学入試共通テスト受験者への支援

- ・地震に被災したことに伴い、増加する経費について全額支援

例：本試験（1/13, 14）…交通事情の悪化に伴い必要となった後泊に係る宿泊費など

追試験（1/27, 28）…石川県会場（金沢大学 角間キャンパス）への交通費、宿泊費 など

② 令和6年度石川県公立高等学校の入学者選抜の変更

ア 日程の変更

- ・全日制課程の推薦入学、全日制課程及び定時制課程の外国人生徒等に係る特別入学、連携型中高一貫教育校の連携型入学

出願期間 R6. 1. 22(月)～1. 24(水) ⇒ R6. 1. 22(月)～1. 31(水)

面接等 R6. 1. 30(火) ⇒ R6. 2. 6(火)

選考結果通知 R6. 2. 5(月) ⇒ R6. 2. 9(金)

- ・全日制課程の一般入学

出願期間 変更なし (R6. 2. 15(木)～R6. 2. 20(火))

志願変更及び特例出願期間 R6. 2. 26(月)～2. 28(水)
⇒ R6. 2. 26(月)～2. 29(木)

学力検査等及び合格者発表 変更なし (学力検査 R6. 3. 6(水), 7(木)
合格者発表 R6. 3. 14(木)正午)

イ 検査会場等の変更

- ・校舎の使用が困難な学校の検査会場の変更

羽咋高校 ⇒ (検査会場) 羽松高校

田鶴浜高校 ⇒ (検査会場) 七尾城北高校

穴水高校 ⇒ (検査会場) 穴水中学校

- ・避難している受検生のため別検査会場を開設

検査会場：石川県教員総合研修センター

対象：原則、奥能登2市2町から集団避難又は個別避難しており、同会場での受検を希望する受検生

※ただし、志願先高校の検査科目に面接又は適性検査がある場合は、志願先学校での受検となる。

・ 検査科目の変更

田鶴浜高校、穴水高校、能登高校、輪島高校、飯田高校の5校で「面接」を取り止め

③ 令和6年度石川県立特別支援学校の入学者選抜方法の変更

七尾特別支援学校輪島分校・珠洲分校で「学力検査」を取り止め「面接」のみ実施

④ 県立中学校・高等学校に関する手数料等の減免

・ 入学検定手数料

今回の能登半島地震発生時に県内に住所を有していた
児童生徒の令和6年分を免除

(参考) 金沢錦丘中学校・全日制課程 2, 200円
定時制・通信制課程 950円

・ 入学手数料

家屋の流失、全壊又は半壊、全焼又は半焼、床上浸水の
被害を受けた生徒の令和6年度分を免除

(参考) 全日制課程 5, 650円
定時制課程 2, 100円
通信制課程 500円

・ 授業料

家屋の流失、全壊又は半壊、全焼又は半焼、床上浸水の被害
を受けた、就学支援金の対象とならない生徒の授業料を免除
(免除期間は、最大令和6年1月～令和7年3月分)

(参考) 全日制課程・専攻科 月額 9, 900円
定時制課程 月額 2, 700円
通信制課程 1単位 310円